学校番号	2002

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学基礎演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	対策ドリル SPI（就職受験対策研究会）、 Quick 10 10 分間基礎学力ドリル SPI 非言語（代田　雪絵） 基礎から解ける数学Ⅰ　データの分析						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学は積み重ねの学問です。基礎、基本ができていないと問題を解くことができません。日ごろの反復学習が大事になってくるので、反復練習を怠らないように学習しましょう。また、授業で扱う内容は、既習なものばかりなので、解けるものばかりです。あきらめずに自分の力で解くことができるように挑戦しましょう。一人でできない場合でも、ほかの人と協力して、解くことも大事です。教えあう関係を作れるようにがんばってみましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・数学における基本的な概念や原理・法則を系統的に理解させ、基礎的な知識と技能を習得する。
【思考力、判断力、表現力等】
・事象を数学的に考察し表現する能力を養い、数学のよさを認識できるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・上記の能力を的確に活用する態度を育てる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	既習事項である数学的な記号や定義、計算方法などの基本的な数学的な仕組みを理解している。 計算をすることやグラフをかくことなど、数学を活用するために必要な計算力や表現力、処理能力を身につけている。	事象を的確に捉え、その特徴を表，式，グラフと相互に関連付けて考察、表現する力，社会の事象などから設定した問題について，データの散らばりや変量間の関係などに着目し，適切な手法を選択して分析を行い，問題を解決したり，解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を養う。	授業の内容に対して興味をもち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。また、既習である数学的な考え方を様々な問題解決に活用しようとする態度をもっている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	非言語分野	1 小数・分数の計算 2 割合の計算 3 比の計算	a: 小数・分数の計算ができる。 割合の意味を理解し、割合の計算ができる。 b:比の計算ができる。 c:授業内容に興味を持ち、意欲を持って課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
		4 値段と利益 5 代金の支払い	a: 割合の意味を理解し、計算ができる。 b: 問題の意味を考察し、文章題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
		4 速さ 5 電車の速さ 6 川の上の船の速さ 7 仕事と水槽の計算	a: 速さ・時間・距離の計算ができる。 b: 速さ・時間・距離の関係を考えて問題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
		8 濃度の計算	a: 濃度の計算ができる。 b: 問題の意味を考察し、文章題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
2学期	非言語分野	1 年齢の計算 2 植木の本数 3 鶴亀算 4 数列	a: 年齢算、植木算、鶴亀算、数列の計算ができる。 b: 問題の意味を考察し、文章題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート

2学期	場合の数・確率・集合	1 場合の数 2 確率	a: 和の法則・積の法則を用いて場合の数を求めることができる。 a: 順列の総数・組み合わせの総数を求めることができる。 b: 問題の意味を考察し、文章題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
	推理・命題	1 推理 2 命題	a: 逆・対偶・裏を述べることができる。 b 逆・対偶・裏のそれぞれの真偽を考察することができる。 b: 与えられた条件から推理し、考察することができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
	関数とグラフ	1 関数とグラフ 2 グラフの見方 3 図表の見方 4 ブラックボックス	a: 1次関数と2次関数のグラフの基本的な概念を理解し、グラフをかくことができる。 b: 日常の事象や社会の事象などをグラフや図表で捉え、問題を考察することができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート
	データの分析	1 データの整理 2 データの代表値 3 データの散らばりと四分位数 4 分散と標準偏差 5 データの相関	a: データの分析における基本的な概念、原理・法則などを理解し、分散及び標準偏差などの知識や散布図を描く、相関係数を求めるなどの技能を身に付けており、それらの意味を理解している。 b: データの分析における基本的な概念、原理・法則や散布図や相関係数などを用いてデータの傾向を捉え、それらを的確に表現することができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート

3 学 期	総復習	1 数と式の計算 2 方程式・不等式 3 関数とグラフ 4 図形・確率・数列	a: 基本的な計算・基礎的な知識が身について、問題を解くことができる。 b: 問題の意味を考察し、表現でき、文章題を解くことができる。 c: 授業内容に興味を持ち、意欲を持って演習や課題に取り組むことができる。	定期考査 課題 提出ノート	定期考査 課題 提出ノート	観察 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度